

酪農雑感(その3)

ホルスタイン種雄牛購買記

永 井 仁

―出発まで―

種雄牛が乳牛改良に果す役割の極めて大きいことは、今更いうまでもありません。本県でも乳牛改良は酪農施策の中心でありますので、毎年相当の県費を投入して補充更新を行なっておりますことは御承知のとおりで、本年も3頭の更新計画いたしました。

候補牛の選定はなかなか難しく購買に当ってはいつも頭を悩ます問題であります。幸い昨年より畜産課長の諮問期間として乳牛改良研究会を作っておりますので、このメンバーの方々にお忙しい中を参集願って、

(1) 購買予定地及び時期

(2) 候補牛の系統特に父牛についてを主体に協議し御助言を受けました。

先ず(1)につきましては資源の点から北海道に決定し、時期は9月中旬全道ホル共があるので、他県との競合を避けるため8月中に終了することにい

たしました。

(2)については種々の難しい問題があつて色々な意見が沢山出ましたが、結局北海道中央家畜人工授精所繁養の日本最高体格得点牛カーネーション・ローヤル・オレーターの息牛の優秀なものを第一候補とし、第二候補は、ネームバリューに捕れないで高能力系統牛を選定するという基本方針が定まりましたが、候補牛資源にも年により豊区の差が随分ありますので、購買を担当するとはいいましたものの、内心穏やかならざるものがありました。幸い前記乳牛改良研究会のメンバーの一人、北酪の工藤部長さんが先に渡道され、また明乳岡山工場の上田課長さんの紹介等がありましたので事前調査には随分役立ち、更に大月技師が同行しましたので心強い限りでした。

―現地で―

北海道は今年は冷害を伝えられておりましたが、8月というのに上衣なしではとても寒くて、暑い内地とは大違いでした。それもそのはず、翌24日朝の札幌駅前の温度計は14度Cを示しておりました。北海道ではホルスタイン農協の岡田課長さんに昨年と同様案内して貰い、大変御厄介になりました。

十勝を振出しに

第1日は事前調査の計画に従い、十勝の名牛ヤン・ドラの系統を主とする西倉牧場で、カーネーション・バターボーイ・ツューターの息牛で可成り優秀なものを見せて貰い、暖房の効いた自動車で大谷牧場、次いで十勝中央家畜人工授精所を見学する機会を得ましたが、この頃から台風14号の余波を受け

て雨降りとなりますます寒さが加わって参りました。車窓から見た畑作物は昨年訪れた時と比較して見ますと、その生育は半分くらいでした。これは一例ですが、小豆が10俵穫れるかどうか分からないという話ですのでその単位を開いてみますと一町歩当りのことで、冷害の状態は当時から伺われました。但し酪農家は雨のため、干草の調整が遅れたのとトウモロコシの生育の悪いのを少々こぼしていましたが、深刻感殆んど感じられませんでした。

空知地方へ

第2日は十勝を後にして土砂降りの中を空知奈井江駅に降り、目指すカーネーション・ローヤル・オレーターの本場を訪れました。空知では掘秀治、掘

岡山畜産便り 1964.12

己之松、北修二の3牧場で6頭の候補を見ましたが、掘己之松牧場で昨年アメリカのグレーヴュー牧場から輸入した牛の胎内輸入のもの（購買牛）以外、オレーターの息牛には残念乍らこれと思うものは見当たりませんでした。

台風14号の影響で横なぐりの雨の中を、岩見沢市にある北海道中央家畜人工授精所へ行きカーネーション・ローヤル・オレーターを初めエクセレント級の逸物揃いの名牛を見る機会を得ましたが、非常に参考になりました。

余談になりますが、前記北牧場は昭和35年度導入サー・ロメオ・ヘンドリック・テッチェ号の生産牧場で、立派な牛が揃って居りました。

8月というのにストーブを囲んで乳牛談義に花を咲かせましたが、その時かじったトウモロコシの味は、食いしん坊といわれようがどうしても全く格別なものがありました。

札幌近辺の牧場を

第3日は、雨も漸く上りやれやれといったところで、昭和37年度導入のキング・ダヴィドソン・オレーターが生産された北村の瀬能牧場と、もう一つの瀬能牧場でオレーターの息牛を見ましたが、目指すような逸物を見ることができず空しく引下りました。

ー購買牛の決定ー

4日間の駆足で20数頭の候補牛を見ましたが、残念乍ら第一目標で行ったカーネーション・ローヤル・オレーターの息牛は本県のキング・ダヴィドソン・オレーターより優秀なものを発見することができず今後に見送ることとし、血統能力本位に大月技師と慎重審議の結果、別表の如く3頭を選び出し、価格の方も北海道ホル農協草地参事さん（高梁市出身）に大変な御協力を得て購入することができました。

次に個々の候補牛にういて選定の理由を記しますと、

（1）グレーヴュー・ビーディー・アワーチョイス

空知掘牧場が、昨年アメリカウイスコンシン州の

次いで札幌まで引き返し、石狩地区で長浜牧場、宇都宮牧場、町村農場を訪ねました。町村農場では本県の導入した第二ウォーカー・アーチェ・パレードの全弟で目につく候補が居りましたが、カーネーション・ローヤル・ヒットパレードの息牛は2頭も優秀なものを導入して居りますので、他に求められない場合の予備として辞去しました。

最後に胆振地区へ

第4日は胆振地区へ足を向けました。遠浅の竹田剛、山田一英、山田羔、溝口の各牧場に行きましたが、候補牛にはこれと思うのは見当たりませんでした。しかしながら遠浅での収穫は、山田牧場がカナダのローマンデール牧場から導入したソーンリー・レフレクション・ベル号という日本で初めてのエクセレント雌牛(90点)を見る機会を得たことで、その素晴らしさ、雄大さは従来の感覚ではとても想像できません。

遠浅を後に最後の訪問地恵庭の福屋牧場へ行きました。当場の誇るゲッケイ系が5代に亘ってずらりと並んでいる光景は全く壮観で、優秀な候補も見ることができ、候補牛探しの旅を終って再び札幌へ帰りました。

グレーヴュー牧場より輸入した牛の胎内輸入牛で、母牛は初産ではありますが80点を獲得し、乳房の形状附着、乳頭の形状は非常に良く乳静脈特に乳房静脈は初産牛とはとても思えないくらい立派なものでした。殊に特筆したいのは、乳脂率も可成り高いようですが、脂固形分が特に高く普通のものより1.0くらい高いということでした。

（2）スターライト・パークフリージア

最後に訪問した福屋牧場産で、本牛は順調に育成が行なわれればかつての本県乳牛改良に非常に貢献してくれた第60カーネーションの如きタイプの牛になると思われます。

母系は一目で5代全部を見ることができますが、

岡山畜産便り 1964.12

体型、能力共に素晴らしく、特に祖母は得点 85 点という逸品で、母牛も 81 点を得ており期待できると思います。

(3) ダヴィドソン・オリラ

石狩の長浜牧場産で、本牛は後軀に若干の難点がありました、血統能力表で御覧戴きますと分かりますように長浜牧場の誇るオリラ系であり、近親 7

代の能力の素晴しさは体型上の少しばかりの難点は物の数ではないと信じたので敢えて購買いたしました。以上の候補牛は来年度から活躍することになります。これ等の候補牛が本県酪農に貢献することを祈りつつ、また御助言を戴いた乳牛改良研究会の方々を始め、御世話戴いた皆さんに厚く御礼を申し上げます。

(1) グレーヴュー・ビーディー・チョイス 登録番号 38825

昭和39年1月25日生 北海道 堀 牧 場

父	アワーチョイス	ラヴァクレス・ダウンダスティ・ジョー ヴェリーグッド級
		ヴェラ・ヴィスタ・ラベッカ・ポシュピー エクセレント級 90.0点 4才 358日 3回 11,390.7Kg472.6Kg4.1%
母	グレーヴュー・バティエ・クリッシー 得点 80.0点 検定中 S 38年 輸入	グレーヴュー・パイドン・クリエーター ヴェリーグッド級 グレーヴュー・ビーディー・ベッス 得点 88点 3才 340日 2回 7,672.1Kg287.6Kg3.7%

(2) スターライト・パーク・フリージア 登録番号 38758

昭和38年11月3日生 北海道 福 屋 牧 場

父	パブスト・キャプチュア 得点 90.0点 S35.パブスト牧場より輸入	ウイス・キャプテン エクセレント級 パブスト・パーク・カスケード・ベルモント ヴェリーグッド級 13才半 365日 3回 11,242.0Kg448.0Kg4.0% 15才半 365日 3回 10,754.8Kg451.3Kg4.2%
		パブスト・リーダー・スターパーク AR 710 87.5点 S32年 宇都宮牧場輸入
母	ポンチアク・ルンド・パーク・リーダー AR 52922 81.0点 2才 365日 3回 6526.0Kg254Kg3.89% 3才3月 305日 3回 7694.2Kg266.9Kg3.47%	ポンチアク・ルンド・ビューティ・コマンダー AR 32214 85.0点 2才4月 365日 3回 9,026.6Kg316.7Kg3.51% 4才11月 365日 3回 11,952.0Kg396.0Kg3.31%

(3) ダヴィドソン・オリラ 登録番号 38730

昭和38年12月20日生 北海道 長 浜 牧 場

父	ロメオ・サー・パーク・ダヴィドソン AR 722 88.5点	ロメオ・サー・パーク・ジェマイマ AR 133 89.0点 クイン・ウォーカー・ダヴィドソン AR 8518 83.5点 2才 2月 365日3回 8,584.8Kg336.0Kg3.91% 3才 7月 " " 9,503.5 416.0 4.38 4才10月 " " 11,247.5 484.4 4.31 6才 1月 " " 12,092.8 489.7 4.05 第2回全国ホル共1位
		パブスト・レイヴン・モデスト
母	ガヴァネス・オリラ・レイヴン・モデスト AR 41288 79.5点 4才 7月 365日 3回 11,620Kg70Kg4.05%	AR 471 84.0点 ガヴァネス・イムペリアル・セジス・オリラ AR 25642 80.0点 3才 5月 335日 3回10,289.1Kg410.0Kg3.98% 4才 7月 365日 3回14,960 602.0 4.02